

2. 議事

(1) 金剛地区再生指針推進に基づく取り組みの報告

1

全6回の会議を開催（金剛地区まちづくり会議の総数 43人。その他、様々な立場での参加あり。）

第1回(6/11) 参加者全員が金剛地区への「思い」を発表。(参加者24人)

→ **どのようなまちづくりを進めていきたいか？の共有。**

第2回(6/24) 小野先生をお招きし「増進型ワークショップ」実施。(参加者28人)

→ **取り組みを進めるための入り口として。**

第3回(7/9) 具体的なプロジェクト始動に向けて、テーマごとに分かれて「グループワーク」を実施。(参加者29人)

→ **住民等が主体となって進める取り組みを考える。**

取り組みに向けた複数のアイデアから、今年度取り組むアイデアを4つに絞り、それらを「部会」と位置付けて活動を始める。

第4回(9/30) 各部会での検討・活動内容等を、まちづくり会議で共有。(参加者26人)

→ **各部会の取り組みを共有し、部会参加者を募る。**

第5回(12/17) 各部会での取り組みを総括するとともに、会議メンバー以外の参加者とも連携し、今後の展開を検討。(参加者32人)

→ **メンバー以外の参加者が加わることによる新たな展開を検討。**

第6回(3/17) 1年間の活動をふりかえり、今後の活動、これからのまちづくり会議の運営について検討。(参加者20人)

→ **来年度も引き続き、活動の活発化を目指す。**

2



四つの部会を設置して活動中

居場所づくり

参加者15人

公園活用

参加者13人

イベント企画

参加者18人

防災活動

参加者9人

部会活動には、
地区内外の様々な関係者・団体等、多数の方が参加しています。

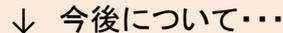
居場所づくり部会

つどいの場となるカフェ「つながりカフェ」を開催

- ・金剛地区での集いの場づくりを目的として活動する「金剛地域つながり応援実行委員会」と連携。
- ・内容は、①専門職からの見守りに関する講話、②歌声喫茶、③カフェタイム、④アンケート(次の開催の参考に。担い手探しに。)
- ・日時:10/13(金) 13:30~15:30 会場:UR第二集会所(久野喜台二丁目120号棟)
参加費:100円



参加者41名。(スタッフとして福祉関係者等が約20名、まちづくり会議メンバー7名が参加) 歌声タイムや専門職による見守りの講話など、参加者が盛り上がり、興味を持つ内容。



- ・既存のつどいの場の情報を収集・発信していく。
- ・カフェ開催を集いの場づくりのきっかけとして活かし、次の開催に繋げる。
- ・今回のカフェを参考に、他の地域で別団体が主体となるカフェ開催にも繋げる支援を行っていく。



活動の輪が広がり…

高辺プラザにてカフェを開催(参加者約10人、まちづくり会議メンバー4名がスタッフとして参加) つながりカフェ参加者が中心となって、平成30年2月より毎月第2月曜日13:00から、高辺プラザで新たにカフェを開催。
※毎月行われているDVD鑑賞会に合わせて開催。

<つながりカフェの様子>



<高辺プラザでのカフェの様子>



イベント企画部会

金剛バルへの協力

- ①金剛銀座商店街に飾るペットボトルツリーの作成協力。(作成6人、設置6人参加)
- ②金剛バルでまちづくり会議として出店。(フランクフルトの販売)(6人参加)
- ③金剛バル運営の手伝い。

マルシェの開催

野菜の販売だけでなく情報交換や集いの場となるような色々な試みを行うマルシェを定期的に開催するため、「富田林市の農業を創造する会」等と協力し、試験的に軽トラマルシェを開催。来場者多数。(初回は完売。2回目も前回の量の倍用意し、売れ行き好調)

【第1弾】(来場者約200人)

日時: 2月24日(土) 14時~16時半

場所: 金剛銀座商店街

【第2弾】(来場者約150人)

日時: 3月4日(日) 12時半~14時

場所: 高辺台2号公園(さくら公園)(金剛公民館横)



4月からも定期開催が決定！(毎月第4土曜日16:00~18:00@金剛銀座商店街)

→開催体制などについては、今後も検討を進める。

→まちづくり会議メンバーがどのように参加するか検討。

<金剛バルへの参加>

金剛銀座商店街でのペットボトルツリーの設置



金剛バルでの出店(フランクフルトの販売)



<軽トラマルシェの開催>



公園活用部会

寺池公園の利活用促進

利用者が少ない寺池公園を、行政・住民が協働して整備・管理し、寺池公園の利用・活用を促進する。



公園の現状等を知るとともに、公園コンセプトの変更を視野に入れ、住民の中でどのような公園にしたいのか意見統一をはかるために、専門家を交えて行う「公園フィールドワーク」を10/28に行く。(参加者13人)

→フィールドワーク後には、「公園から池がほとんど見えない」「公園全体の暗い雰囲気

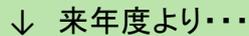
を改善したい」という意見。

その後、公園の剪定が行われて、寺池公園が明るく綺麗に。

(公園内から池が見渡せるように)

緑のネットワークづくり

中央公園、寺池公園だけでなく、金剛地区内に点在する公園を結ぶことでたくさんある地区内の公園の利活用を促す。



何kmのウォーキングコースかを表示し、道中の名所、見どころを盛り込んだマップと標識の作成を検討。

9



※10/28に実施した
公園フィールドワーク



「公園から池がほとんど見えない」
「公園全体の暗い雰囲気を改善したい」



※公園の樹木の剪定が行われ、池が見えるようになり公園全体が明るくなる。

10

防災活動部会

＜今年度の目標を、金剛地区の防災意識の啓発とする。＞

寺池台小学校で開催する防災訓練の協力

11/25(土)に、大人から子どもまで全世代を対象にして寺池台小学校で開催した防災訓練に協力。(参加者約100名、まちづくり会議からは6名が参加)

→金剛地区まちづくり会議及び、寺池台3丁目の自主防災会発足についての報告や、自治会町会など、地域の方への広報を協力。

↓ 今後は・・・

・来年度には、寺池台小学校防災訓練をもう1度開催。
→学校主体から住民主体の開催へ。

・自主防災組織や地域団体、学校関係者等をはじめ、防災活動に興味のある住民も含めた、防災に関する「ゆるいつながり」をつくる。

→このつながりをいかして、講演会や勉強会の実施をはじめ、防災意識の底上げ・啓発活動を行う。

＜11/25(土)に、寺池台小学校で開催した防災訓練の様子＞



facebook (SNS) ページの運用

- ・まちづくり会議や部会の開催状況、地区内の様々な話題を情報発信。
- ・イベント開催の際には、FBを通じて告知等を行っている。

現在の運用体制: 情報収集は、事務局。情報発信は、きんきうえぶ。



金剛地区まちづくり会議FBページ

<https://www.facebook.com/kongo.machidukuri/>

←こちらからFBページに「いいね！」してください！



ニュースレターの発行

- ・第1号を10月末に発行。
- ・第2号を3月末に発行予定。
- ・指針推進の取り組みの進捗情報等について、地区の皆さんに周知。

掲載内容検討: まちづくり会議提案。

原稿作成: まちづくり会議メンバー及び事務局。

編集・発行: きんきうえぶ。



金剛地区まちづくり会議ニュースレター 第1号

■ 地区に関する情報の一元化整理

居場所となる場所(集会所、施設、公園等)や活動(文化、スポーツ等)の情報を収集し、一元化したデータベースをつくり、市HPにて公開。

Official Web Site Of Tondabayashi City



トップページ >> 富田林市のこと >> 各課のページ >> まちづくり推進課 >> 金剛地区活性化の取り組み >> 金剛地区の情報

まちづくり推進課

● 金剛地区の情報

地区内の活動拠点や地区内で行われている活動等、さまざまな情報を発信します。

■ 金剛地区の活動拠点

- ▶ 公園・緑地
- ▶ 公共施設・集会所等

※各施設において使用に関するルールがあり、一般の利用ができない場合や、利用料金が必要な場合があります。

■ 金剛地区の町会(自治会)等

■ 金剛地区の居場所

- ▶ 高齢者の居場所
- ▶ 親子等の居場所

※保育園等の子育て支援情報は[こちらへ](#)

■ 金剛地区の相談窓口

■ 金剛地区で活動する団体等の状況

- ▶ 自主防災組織
- ▶ 市民公益活動
- ▶ スポーツ活動

まちづくり推進課

● 金剛地区の活動拠点(公共施設・集会所等)



データベースの充実と活用方法については今後検討します。

■ 金剛地区まちづくりシンポジウムの開催

指針策定の報告、及び指針に基づく取り組みの実践に向けて、地区の皆さんの機運を高める場に。



＜3/4に金剛公民館で開催。参加者：約90名＞

・オープニングイベント

金剛中学校和太鼓部「金剛風(こごせ)」

・基調講演(増田 昇氏(大阪府立大学 名誉教授))

「我が国のニュータウンを取り巻く現状と

金剛地区再生指針について」

・話題提供(宝楽 陸寛氏(NPO法人SEIN事務局長))

「一人ひとりの力をいかしたまちづくり」

・トークセッション

「住民主体型のニュータウン再生に向けて」

金剛地区住民の参加によるパネルディスカッション

＜まちづくり会議の連携・協力＞

・イベント部会によるマルシェ開催。

・部会代表者によるトークセッション参加。

・金剛中学校和太鼓部「金剛風(こごせ)」の参加。

・まちづくり会議外の地域団体のパネル展示。

金剛地区まちづくりシンポジウム
 ～さあ踏み出そう はじめの1歩～

金剛地区のあらたな活力づくりに向けて
 私たち一人ひとりができることを共に考え
 まちづくりにかかわる人の輪を広げていきたいと思います。

日時 平成30年3月4日(日) **場所** 市立金剛公民館2階ホール
 (高辺合二丁目1番2号)
 午後2時～4時30分

参加費 無料 ※申込不要。産後食糧までお越しください。 **定員** 約100名

案内回・アクセス	プログラム
	ニュータウン問題がもたらす金剛地区の新たな能力のあるまじりに向けて、「金剛地区再生指針」を策定しました。その中で、我々がこころを置き、地域で進めたい取り組みを明らかにします。貴団体の共働きとともに金剛地区での今後の方向性などについて一緒に考えてみましょう。
	★オープニングイベント★ 金剛中学校和太鼓部「金剛風(こごせ)」
	★第1部★ 基調講演「我が国のニュータウンを取り巻く現状と金剛地区再生指針について」 増田 昇氏(大阪府立大学 名誉教授)
	★第2部★ 話題提供「一人ひとりの力をいかしたまちづくり」 宝楽 陸寛氏(NPO法人SEIN 事務局長)
	★第3部★ トークセッション「住民主体型のニュータウン再生に向けて」 金剛地区住民の参加によるパネルディスカッション

駐車場に関する情報は、以下の交通案内をご覧ください。

【交通案内】 詳細は、以下の交通案内をご覧ください。
 「金剛地区まちづくり」が実施される「高辺合二丁目1番2号」の最寄り駅は、JR東海道線「高辺駅」です。
 ①高辺駅より徒歩約15分
 ②高辺駅より徒歩約15分
 ③高辺駅より徒歩約15分
 ※バス停「高辺一丁目」が最寄りです。

※高辺駅より徒歩約15分
 ※高辺駅より徒歩約15分
 ※高辺駅より徒歩約15分

主催 富田林市
 問い合わせ先 富田林市まちづくり推進課 (0721-25-1000 内線452)

■ 金剛地区まちづくりシンポジウムの開催



■ まちづくり会議をきっかけとした活動の広がり

まちづくり会議で集まって、金剛地区の活性化について話をする事で、部会活動とは別の形でも広がりを見せている。

→たくさんの方が集まり、意見となることで、個人の活動を後押し？して、動きが活発に。

家庭的保育の場「Kotona」



親子の「ほっとひろば」を運営しているNPO法人ふらっとスペース金剛が、寺池台郵便局の跡地で、4月から家庭的保育事業を始める。

楽農クラブ

まちづくり会議メンバーを含む団体が、地区内に1,000㎡の農地を借り、農業を通じて地域交流をはかろうとする試み。

→クラブ会員募集。

新たな居場所づくりの拠点として

まちづくり会議メンバーの一人が、新たな居場所となる場所を個人的に賃貸。(4月より実施)

→どのように活用するか？検討段階。